

## smart fortwo cabrio



↑ 純正の66kW/90psから86kW/117psにまでパワーアップが施されたカブリオリ、LEDヘッドライトと組み合わせてパフォーマンスを高めた。

↑ フロントノックとサイドブレーキを新たにラインアップ。Lorinserのロゴが車内に華やかに飾られる。



↑ 最新モデルである最新のワンボックスミニバン「RS10」を装備。デザインが美しく、エレガントに仕上げたEクラスにマッチしている。



## AMG E43

↑ 主にフロントにハイパータイプを装着している間によってスタイリッシュなリアビューを実現するのには効果的。



↑ リアウィングとリアディフューザーももちろんカーボンファイバー。ウィングも少し高みがあった特徴的な形状をしているのが特徴。

↑ 輸入車販売の歴史には同社がアマゾンにペタル。さらには発売するスカッププレートを使用する。

## GLS 350 d 4MATIC



↑ 1.5リッター4気筒のオールペンシルエンジンを搭載し、LorinserのGLC350。注目すべきは最新のエアロパーツは、同時に投入されるデザインが特徴的な美しさを演出することにより、スタイリッシュに仕上げることができる。

# Lorinser

www.lorinser.de

### メルセデスのプロ集団が織りなすカスタム&チューニング

新作のエアロパーツ、パワーアップモジュールを導入したGLSをはじめ、同社にとって初となるリップ形状のエアロを装着したE43の展示など、いつもと違った雰囲気を感じられた。心機一転したLorinserの今後のラインアップに注目だ。



↑ 右側にはダイナミックなデザインが存在感のあるエアロを演出する「RS10」を装着。SUVらしさを引き立てられている。



↑ 軽量の鋳造23インチホイール「RS10」を装着。軽いながらも最高の安定性を確保。スプリングを見える演出することができる。



↑ ハイタイプとしながらも豪華なスタイルに注目。W222のフロントグリルをそのまま採用したことで威圧感と高級感の両立に成功している。